

各 位

IMA 価値共創研究会

IMA 5月例会 WEB 開催のご案内

山積みの社会課題の取組みに必須の 「リカレント教育」「リスキリング」

新体制の一般社団法人 IMA 価値共創研究会として最初の活動となる IMA 5月例会は、IMA 代表理事の幸田博人氏（株式会社イノベーション・インテリジェンス研究所 代表取締役社長）を講師に、「山積みの社会課題の取組みに必須の『リカレント教育』『リスキリング』」と題して下記の要領で開催します。

たくさんの方のご参加をお待ち申し上げます。

記

1. 日 時：2022年5月27日（金）18：30～20：00 WEB（ZOOM）会議開催
2. 講 師：幸田博人氏（株式会社イノベーション・インテリジェンス研究所 代表取締役社長）
3. 演 題：山積みの社会課題の取組みに必須の「リカレント教育」「リスキリング」

ポストコロナ時代に向けた大きな環境変化に加え、様々な日本の社会課題、特に人口減少問題、DXの遅れ、「脱炭素化社会」「ダイバーシティ」「イノベーション」に向けた取り組み、さらには雇用の流動化の必要性など、わが国は社会課題が山積みです。

そうしたことを踏まえ、企業から見た「リカレント教育」「リスキリング」の重要性、さらには、個人にとっての人生100年時代の「学び」の重要性についてお話しをしたいと思います。

特に足元では「人材投資」に関する議論が活発に行われています。企業にとっての人的資本への投資が、サステナビリティの大きな要素として前面に位置づけられ、企業価値向上とリンクしています。さらには、マクロ的な視点で、「人材教育」「人材育成」で考えるべき論点や今後の方向性について幅広くお示しし、個人の方の生活をより向上させていく観点からの「学び」を意識しつつ、会員の方と意見交換を行いたいと思っています。

4. 参加費：会員は無料。会員以外の方は5千円。
5. 参加申込み：参加希望の方は、メールで5月20日までに事務局宛お申込みください。折り返し、リンク URL など ZOOM 参加要領を記したインビテーションをお送りします。

【講師プロフィール】

幸田 博人（こうだ ひろと）氏

株式会社イノベーション・インテリジェンス研究所 代表取締役社長
京都大学経営管理大学院 特別教授



1982年：一橋大学経済学部卒業

1982年～2018年：日本興業銀行入行。主として金融制度改革、証券業務、投資銀行業務の企画、戦略立案に従事。2009年4月よりみずほ証券執行役員、2011年4月同社常務執行役員企画担当、2016年5月同社代表取締役副社長等を歴任。

2018年6月：みずほ証券を退任。同年に(株)イノベーション・インテリジェンス研究所を設立したほか、京都大学経営管理大学院特別教授、SBI 大学院大学教授、一橋大学大学院客員教授等を務める。専門分野はコーポレートファイナンス、プライベート・エクイティ投資、金融制度・資本市場の動向等。1992年以降、一貫して金融制度改革、資本市場改革に係る制度調査・市場分析、FinTechを含めたイノベーション支援等に従事。

(株)産業革新投資機構(JIC) 社外取締役ほかベンチャー企業、プライベートエクイティファンドなどの社外取締役を務める。

【編著書】

『金融・資本市場リサーチ』：年間定期購読（年4回）の会員制雑誌

『AI革命で日本株は復活する』毎日新聞出版社：2016年（藤田勉／幸田博人 著）

『日本経済再生 25年の計』日本経済新聞出版社：2017年（池尾和人／幸田博人 編著）

『オーナー経営はなぜ強いのか？』中央経済社：2018年（藤田勉/幸田博人 著）

『日本企業変革のためのコーポレートファイナンス講義』金融財政事情研究会：2020年（幸田博人 編著）

『プライベート・エクイティ投資の実践』中央経済社：2020年（幸田博人 編著）

『金融が解る 世界の歴史』金融財政事情研究会：2020年（藤田勉／幸田博人 著）

『金融リテラシー入門（基礎編）』金融財政事情研究会：2021年（幸田博人／川北英隆 編著）

『金融リテラシー入門（応用編）』金融財政事情研究会：2021年（幸田博人／川北英隆 編著）

【問合せ先】

（一社）IMA 価値共創研究会

事務局 野澤 信一

〒108-0082 東京都千代田区一番町10-8 一番町ウエストビル5階

Tel. 03-6869-3220 Fax. 03-6869-3260 E-mail : imakachikyoso@gmail.com